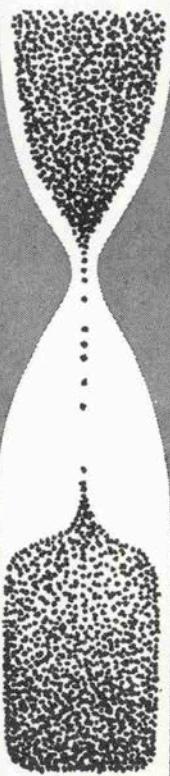


★キャンペーン

国際文化都市神戸を

考える



女性のパワーで 情緒ある町づくりを

川瀬

喜代子

（△にしむら珊瑚店社長）

藤井

まつ子

（△葵苑社長）

佐藤

梨栄

（△ベニ毛皮店主）

林

愛艶

（△ローズガーデンオーナー）

生活と商売との基盤が神戸にあるのは日本一幸せ

—今回は、それぞれのお仕事を通して神戸で活躍されている女性の方々にお集りいただきました。まず、神戸

の魅力というあたりからお話ををお願いいたします。

川瀬 戦前の神戸のよさは今どころじやなかつたですね。本当に一口ではいえないです。私は京都から靴を誂えにトアロードまで來たんですが、あのトアロードの戦前の雰囲気は本当によかったです。どないもよう言えないうぐらに（笑）よかったです。今は、味気ないビルばかりになってしましましたが、本当にいい姿で、一つ一つが個性のある店でしたね。カフエでも、ちようど私は上海おりましたので、上海のフランス租界のよくな雰囲気でしたよ。

藤井 私は元々東京の人間で戦後神戸へ来ました。戦前の神戸は全然知らないのですが、戦後すぐのゴチャゴチ

ヤと闇市があつた頃から知っています。活気があって、国際都市という感じがあって、P.X.みたいなものもありました。海があつて、山があつて、東京から來たら、ものすごくきれいな町だと思いました。

でも、お商売をするには、本当にしにくい町だと思いましたね。神戸だけでしかしたことがないのですが、色々とお話を聞いたりすると、神戸の方ってものすごく難しいのじやないですか。賢い方が多いから難しいのかも分りませんが、とにかく難しいように思いますね。

川瀬 私もいつもそれを感じますね。みなさん、センスがあつて、ホンモノを見る眼がおありですから、誤魔化しきはできないし（笑）、本当にお商売はしにくい。そのかわり、神戸で成功したら、大阪を除いてどこでも成功するといわれますね。大阪は割と安ければ、それだけでパッと飛びつくというところがありますね。大阪の人におこられるかも分りませんが。（笑）

——神戸は大変難しい、ということですが、林さん、ローズガーデンを三年前にやられたときはどうでした。

林 その前は学生でしたので、難しいかどうか分らずにやったのですが、たとえば、地方の人の話を聞くと、何をするにしても、政治家に頼むとか、大きな力に關係するようだけど、神戸の場合は、東京から来られた方でも根を張つてやれたり、私らのように二十歳をちょっと過



林 愛艶さん

佐藤 梨栄さん

藤井 まつ子さん

川瀬 喜代子さん

ぎた人間がやり始めても、ある程度、いろんなものを受け入れるだけの、寛容性というか、キャバシティが大きいですね。深く深く進行して行くのは難しいけれど、割りと種子をまくのはやりやすいですね。

川瀬 神戸は新開地で、開港以来の歴史も百年ちょっとですからね。そういう点、京都は排他的で老舗が頑としてありますね。私が現にそうで、素人からここまで来させてもらったのも神戸だからでしょう。

藤井 私も初めはまったくの素人でしたからね。でも、だんだん難しくなりましたね。当然ですけどね。

川瀬 佐藤さんのところでは、神戸だけでは対象がとても狭いのじゃないですか。

佐藤 私のところは顧客が神戸だけじゃないからやつて行けるのですが。うちなんか本当の専門店で、チエーン展開をするような感じじゃないから、神戸まで買いに来ていただくという強い姿勢でやっていますが、難しいのは確かですね。東京へでも行けばもうかると思うんですねが、東京で住むのが嫌だから（笑）神戸で頑張っているんですよ。

川瀬 我々のよう、生活の基盤が神戸にあって、商売をさせていただいているのは、日本一、幸せですね。

佐藤 東京の人でも神戸へ来たら、住んでみたいといいますね。すごくあこがれがありますね。神戸に、何かいいイメージがありますね、特に若い人にね。

——神戸しさということはどうでしょうか。

佐藤 大きな資本が入って来ると、どこも同じようになりますね。

藤井 すべて同じですね。同じようなビルが建つて、東京も神戸も分らなくなってしまった。

林 これだけ情報が過多になつて来ると、これからは商品で差別化するよりも各々が自分の生活を差別化するという形が必要ですね。お洋服にしても、自分なりのセンスで着こなして行くことが重要になつて来ますね。グッチがどうこう、ルイ・ヴィトンがどうこうとい

うことで選ぶのじやなく、それぞれの個性、生活の個性で選ぶ。それと、文化といふことが表に出で来ていますので、神戸らしさといふことだけじゃなく、広い意味での神戸といふものを把えて行かないといけないと思いますね。

川瀬　自分の独特的なファッショングが生まれ、神戸の人があなたが全部そうだということになると、これが神戸のファッショングだ、というものが出て来るのでしようね。

佐藤　今は戦後派といいますか、若い世代が、ニューファミリー的に中心になつて来ていますね。そういう人たちは、その商品がいいものであつても自分の生活に合つていなければ要らない、そのもの自体には価値があつても、私にとって価値がなければ要らない、という傾向がますます強くなつて来ますね。ますます商売は難しく、厳しくなりますね。

藤井　一つのものをお買いになるにも、ああ、くたびれた、というほど店をお回りになりますね。ついているお母さまが、もういい加減にしてくれといわれる(笑)だから、何かその店の特色のあるものがないと、他と同じようなものばかりだと、お客さまは来られませんね。神戸では、ブラウスやニットなどは大きく展開されていますが、うちなんかは本当に芥子粒みたいに小さいでけれど、お客さまはいいものを望んでいらっしゃる。高級ブレタというものを望んでいらっしゃる、それともセスということで、いいものをつくらないとダメだということですね。いいものをつくる、ということが、うちの今年の課題なんですよ。いいもので押して行けばいいんですね。それを、売れないからこんなものをつくつてみようとか、になつたらダメですね。うちはこれをやるんだ、というボリシーがないと難しいですね。数少なくてもいいものを、ということでないと難しいと思う。

佐藤　店を守るというか、神戸で住みたいから、いいものをやつて行かないと続かないわけですね。神戸でダメなら東京へでも、どこへでも行つたらいいと思ってている

人なら何をやつてもいいでしょうが、住むのは神戸しかない、神戸に永住したいと思うれば、やはり、地に着いたことをやらないと続かないと思いますね。

林　私も神戸以外では考えられないですね。

建物一つにも内面に訴えて来る情緒が欲しい

——若山さんは先程、文化的志向ということをおっしゃいましたが、その中でファッショング的なお店はどうもつて行けばいいとお考えですか。

林　お店 자체がどうこうというより、私が直接神戸を感じるのは、たとえば、私は北野に住んでいるのですが、元旦の午前零時に、汽笛が一切に鳴るし、爆竹は鳴るし、回教寺院のモスクの三日月の灯りは見えるし、カソリック教会の鐘も鳴るし、一つのところに、そういういろんな文化がゴチャゴチャとある。狭い範囲にいろんな国の人々が住んでいる。中国語を習うにしても大学で日本人の先生から習うのではなくて、神戸に住んでいる中国人から習う。それも言葉だけではなくて、風俗とか習慣、文化を吸収して行く。また、回教寺院へ行けば、アラビア語が習える。今までの男の社会といふと、経済第一主義で、売りさえすればいいとかで、東南アジアの文化などどうでもいい、日本の商品を売ればいいという感じだったんですが、これから世の中はそれじゃ通用しないということになっていますね。これから女性の時代は、そういう文化を引つくるめて、学問を習うというのじゃなく、文化を習うという方向へもつて行かないといけない。そういう意味では、神戸は、たとえば、子供の友だちが、イスラエル人だつたり、インド人や中国人だつたり、こもごもいる。そういう意味で、日本の中で新しい文化が、本当の意味で直接出て来るのじやないか、と、そういう感じがするのです。

川瀬　それは神戸をおいてないでしようね。小学生でも中國の人とか、ロシア系の白人とか、小さい頃から一緒に机を並べて、遊んだりしていますから、それは神戸で

も一部だけかも分りませんが、外国人という意識はない。それは、やはり、神戸だけでしようね。

林子供同士が外人と遊んでいるという感覚がなく、自然と身体で外国を体得して行く。そういう子供たちの世代がうまく育つて行ったら、本当の意味での国際人が育つよう思いますね。

——それは、レストランにしても各国のがありますし、ファッショニもそうですね。神戸は混沌文化なんですが、ゴチャゴチャ混ぜのエネルギーがありますね。佐藤さんは、ミュージシャンでもあるのですが、音楽はどうですか。

佐藤 神戸は音楽という面からみるとまだダメですね。今年になってから市の助成も出ていますが、どこまで発展させて行くのかなという気がしますね。神戸文化ホールができる、演奏する場所は多少増えましたが、聴衆が限られていて難しいですね。私も神戸ファイルの打楽器のメンバーなんですが、神戸ファイルの発足は第一段階としてはいいですね。ただ今後の課題としては資金をどうするか、ですね。みんな手弁当で時間を捻出して、交通費も自分で出しているのですが、これではいつまでも続かないと思いますね。

林 神戸ファイルができたのは本当にいいことですね。今までなかつた方がおかしいと思いますね。

佐藤 一月八日がデビューでしたが、これからも定期的にやって欲しいですね。新春に清々しいですよ。

川瀬 林さんは、今度また、新しくお店をつくられるのですか。ローズガーデン・パートIIとか。

林ええ、北野坂にローズガーデンよりも大きいものをつくります。ローズガーデンをつくった頃は、あのへんには何もなかった。そういうことで「点」をつくったのですが、この三年でそれが異人館通りという「線」になつた。今度は、「面」ということで、北野坂も三宮まで通じるようになったので、回遊するのにちょうどいいと思います。

建物にしても、にしむらさんやうちのように高くつい

ても、いいものをつくりたいですね。百年は無理でも、五十年はもつことを考えないとね。経済効率だけ考えると安普請になる。ハートがない。それがあるのが女性の時代ですね。(笑) 目先の経済効率第一主義から、もつと人間の感性というか、情緒に耐えうるものが残つて行く。長い目で見たらそつちの方が得ではないか、と思います。

川瀬 自分のことで恐縮なんですが、私のやっていることもその一言に尽きるのですよ。北野店に一步入られたら、この業界の経営者の方なら、ああ、これは女がしているのやなど分るらしいですね。女でないと、こんなアホなことはしない。(笑) しかし、自分たちが最後にしたいのはこれなんだ、とおっしゃいますね。だから、女性がソフトの部分で神戸をもち上げて行かないといけないでしようね。

林 若い人はそれに気がついて来ていますね。住はまだですが、衣食は一応足りて来ましたから、もっと内面的なものを若い人は見て来ていますね。ただ、若者の間では文化が普遍的に均一化して来まして、それプラス情緒的なものに目を向ける時代ですから、にしむらさんのような感じの店が神戸に増えて来て欲しいですね。

藤井 神戸で育つて、神戸でやっていらっしゃるからですね。他所から入って来たら、いかにして売り上げを伸ばすか、ということだけが多いですね。それがないです。佐藤 売り上げを伸ばすことも大事ですが、自分たちの生活も楽しむというのが我々の世代ですね。

林 今の四十年代、五十年代の方々が頑張つていたいたので今日我々があるのでけどね。

みんなの力で神戸らしさを盛り立てて行く

——ところで、来年三月からの「ポートピア'81」では大勢の人が神戸へ来られるのですが、その受け入れ態勢がうまく行くのか、ちょっと心配なんですが、ポートピア'81について、どうお考えでしょうか。

川瀬 受け入れ態勢は、"風見鶏" ブームで慣れたのじやないですか。(笑)

林 ただ、顧客と観光客とは全然別ですね。ですから観光客がどうこうということとは関係なく、地道にいい商品を揃えるとか、しっかりしたボリシーやもってやるとか、そういうことがこれからも大切であって、一過性のものに目を向けることは、ある程度必要かも知れませんが、中心にはなって来ないです。

各店には独自のものがあって、それぞれのボリシーを頑なに守っているところに、他都市と区別した神戸のよさがあるように思います。

藤井 そのために何かするということはないですね。自分の店は自分の店なりにやって行かない、大きな催しに引こすられたような商売はできないと思いますね。ただ、神戸へいらっしゃった方に、感じのいい応待ができるようになつていただらいいと思いますね。

川瀬 この機会を逃がさずにもうけよう、という気はないですね。たまたま、今度、三宮へ店を出しましたのでポートピア'81を当て込んだように思われそうですが、これはまったくの偶然なんです。(笑)

佐藤 "ゴーリング・マイ・ウェイ" でなかつたら神戸は難しいみたいですね。地道に誠実に、ということがもうすごく強調されるみたいですね。

林 ただ、ポートピア'81によつて、今まで神戸といえば異人館しかないと思われていたのが、いろいろな産業があり、生活はこうなんだということを外部にアピールできるので、いい意味で神戸の紹介になつたらいいなあと思ひますね。ポートピア'81が"完成品"ではなくて、初めの第一歩だと思います。個々に洋服が売れるとか、コーヒーが売れるとか(笑)、いうことではなく、イメージアップにつながれば神戸全体にとっていいことだと思ひます。そうなつて欲しいですね。

川瀬 ポートアーランドそのものには何か夢がありますね。いかにも神戸の市長の考えそうなことですね。ただ

ポートピア'81が終つたあとをどうするかが、これからのが課題だと思いますね。

——それを受けついでどう発展させるかですね。最後に一言ずつ締めくくつていただきたいのです。

林 それの価値観がありますから、いろんな価値観に耐え得るものを見出す町、また、それを許容でき、育てる町になって欲しいですね。町づくりということで、は、自らのことだけじゃなく、北野町を考えてみても、ローズガーデンだけがどうこうというのじゃなく、町全体が活性化するようにやって行きたいですね。

佐藤 神戸だけではなく、他都市も国際化していますから、神戸だから国際都市どころか、神戸に住みたいという憧れがあるわけですから、そういう点を神戸の企業も考えて、これ以上人口が減らないように、また、市街地ももっと開発することが必要ですね。

藤井 文化・政治の中心はやはり東京ですから、それに負けないようについても無理な話で、やはり、神戸は神戸らしく、神戸市長がファッショントリブルを提言されたように、生活全体がファンションですから、文化都市として発展して欲しいですね。

川瀬 国際都市として生き残るにしても、どこの土地にも感じられない神戸らしさ、神戸のよさを頑なにみんなで盛り上げて行くことですね。ポートピア'81の跡地の利用いかんによって、神戸らしさがつくれると思います。

私どももローカルに徹しよう、にしむら珈琲は神戸に行かないで飲めない、ということに徹しようということを押し進めようと思っています。

他でも神戸にしかないんだというものを一店舗一店舗が押し進めて行くと、神戸らしさが出て来ると思いますね。町全体が神戸らしさをかもし出すようになつて欲しいですね。

——いろんな意味でこれからは女性が店づくり、町づくりに頑張らないといけないということですね。

(ブランドウブランにて)

田崎真珠株

取締役社長 田崎俊作
神戸市葺合区旗塚通6-3-10
TEL (078) 231-3321

オールスタイル株

取締役社長 川上 勉
神戸市生田区伊藤町121
TEL (078) 321-2111

カネボウベルエイシー株

取締役社長 稲岡必三
神戸市生田区三宮町1丁目17-4
センター・プラザ東館8F
TEL (078) 392-2101

鶴ベニヤ

取締役社長 松谷富士男
神戸市生田区三宮町1丁目54
TEL (078) 332-3155

モロゾフ株

取締役社長 萩野友太郎
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号
TEL (078) 851-1594



キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の企画は以上5社の提供によるものです。

★神戸の集いから

★ファッショナブルな

同志社校友会バー・ティ

昨年12月21日(金)夜、

神戸外国俱楽部にて同志社

校友会神戸支部(支部長/

今井鎮雄神戸Y.M.C.A.総主

事)のクリスマス・パー・ティ

が行われ約100名が出席した



校旗を前に乾杯

★クリスマスをデキシーで
C.R.ホールでバー・ティ

神戸デキシーランドジャ

ズ協会は第10回例会「クリスマス・デキシー・バー・

ティ」をラジオ関西ホールで開催。

この会は、いつもお酒を飲みながらという楽しいもので、今回の出演は、久しぶりに登場のニューオリンズ・ラスカルズやめきめき腕前を上げている姫路のキヤツスル・ジャズバンドほか、ゲストには東京から菌田憲一とデキシーリングスという顔ぶれ。おなじみ原田紀子さんの「ホワイ・イト・クリスマス」で雰囲気を盛り上げたり、クリスマスなど賑やかな催しがつづいた。



ジャムセッションでフィナーレ

会場は洋書のつまつた書棚もある豪華な応接間といふ感じで、オーケションやダンスなど賑やかな催しがつづいた。

△出席者△土井たか子△異悟郎△大下秀三△F・セレス△ダンカン△浦野健夫△今井鎮雄△山本泉△岡俊秋△中村友一△佐々木章△石田忠章△山崎喜三郎△原忠明△三木朋△川島弘△清水明△信大△近江秀美△杉内貴慶

★イベント・ジロー迎えて

シャンソンの集い

アカデミー神戸ゆめのS

alon音楽教室(兵庫区)

熊野町1丁目73番地511894

3)を主宰する柴田多嘉子

さんが、懐しいシャンソンのイベット・ジローと伴奏者で夫君のマリク・エラン

リー神戸時代で元永定正氏の個展のオープニングパーティが開かれた。乾由明京

教授が挨拶。元永さんの世界的マンガチックな絵を語った。他に赤根和生、松井高男さんなども出席。和やかなパーティーとなつた。



北野クラブでイベットジョー夫妻を囲んで

低音の魅力と暖かい雰囲気は円熟した深みをみてファンを巴里の夜に誘うアダルトな集いになり大盛会だつた。

★元永定正さんの個展がギャラリー神戸時代で

年明け早々の1月7日午後6時から北野坂のギャラ

リー神戸時代で元永定正氏の個展のオープニングパーティが開かれた。乾由明京教授が挨拶。元永さんの世界的マンガチックな絵を語った。他に赤根和生、松井高男さんなども出席。和やかなパーティーとなつた。

31日迄好評裡に開かれた。



和やかなパーティー

♥小泉パーティご案内

小泉パーティは

結婚を希望する男女にお見合や爱好会によって健全なご交際のお手伝いをいたします。身元の確かなことは良縁の第一条件です。身元の確かな方々の会員制の集いです。

・入会金 10,000円・年会費 10,000円

ご婚礼のお買物のご相談は

神戸マリッジへ(無料)

楽しいご婚礼のお買物をご予算に応じてプランニングし、神戸の一流の専門店をご紹介いたします。

《協賛店》

家具の江戸屋・宝石のタジマ・ふとんのつゆき
紳士服のニッケショールーム・和装のみよしや
旅行の日本旅行・他各種の専門店

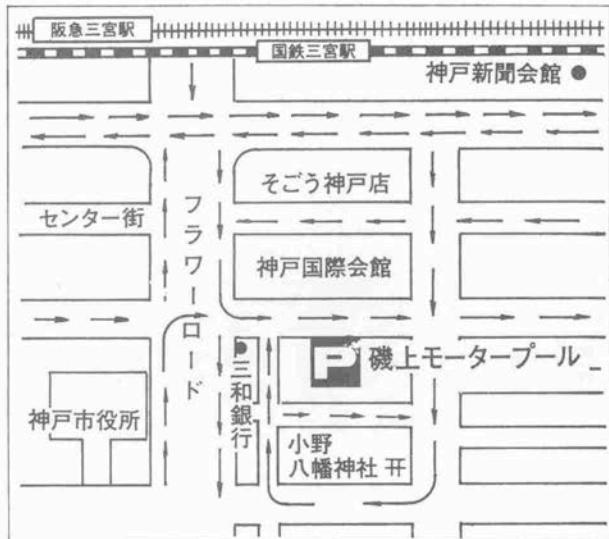
小泉パーティのご案内・入会書類ご希望の方は
事務局 〒650 生田区北野町3丁目10-2
淡島マンション105号 電話078-242-0333 小泉正巳
お問合せ、ご連絡は午前中又は夜間に。



ビジネスに、ショッピングに

三宮で一番便利な

自走式立体モータープールです



- 収容台数 300台
- 月極駐車可
- 年中無休
(8:00AM~11:00PM)



磯上モータープール (神戸国際会館前) TEL (078) 251-7873

ケー キ フ アン

違いがわかる神戸洋菓子党

・出席者

八馬佐吉子
(主婦)西村みどり
(料理研究家)岡崎喜一郎
(丸神戸店
保存食品課長)

★ケー キ党が多い神戸のミセス
西村 洋菓子のブティックって夢
があつて楽しいですね。
岡崎 ヨックモック、アンの館、
ジョリカと特徴のある神戸らしい
店ばかり集めてみました。

西村 根っから食べるのは好きで
すが、五年前にパリへ行つた時、
街角でケーキの立ち食いをしてい
る人があんまり多くて、私もすっ
かり影響されてしまつて……(笑)

八馬 ひとつずつ買って気軽に食
べられるのがいいわね。

岡崎 まだ日本ではそこまでいか
ないですね。単品売りしているの
で、気軽に買って食べて頂いても
いいんですが。手作りのおいしい
ケーキを売る店が多くなりました
ね。神戸には手作りのケーキがお
上手な奥さんやお嬢さんが実際に多
いですね。

西村 私がパリのコルドンブルー
でお菓子を習ったのは、父のお供
で。パリへ行つたのがきっかけでし
たけど、小さい頃から簡単なケー
キは作つましたね。

八馬 私も根は無精で、じつとし
ていておいしいものが口に入れば
いいのですが(笑)、アメリカ人の
奥さんでフィリピンの方でしたが
在神中に、日本料理と一緒に習つ
ていたのがきっかけで、お菓子を
教えていただいていたんです。そ
の時習つたシフォンケーキは簡単

で見栄えも味も良いので、もう二
十年間、何かにつけて焼いてます。
岡崎 神戸の女性は本当にパンや
お菓子の味をよくご存知です。お
菓子メーカーは神戸で商売するの
に大変気を使つていますよ。

西村 若い女性はもちろんのこと
私達の母親の年代まで、神戸のミ
セスは洋菓子好きな方が多いです
ね。やはり土地柄なんじやないか
しら。

八馬 そう言えば、私が結婚する
前に主人から「僕の母はショーケ
リームが上手だけど、できる?」
と聞かれて心配だった記憶がある
わ。甘い物が好きでしてね。

西村 パリのお菓子屋で見かける
ものより近頃日本のケーキの方が
ひとつひとつ綺麗にできてるみたい
い。味も甘すぎないしね。

岡崎 日本は年々甘さを抑える傾
向にありますね。砂糖が多いと日
持ちするので、砂糖を減らすと鮮
度維持のための苦労があります。
リキュール、ブランデー等洋酒を
豊富に使うようになりましたね。

八馬 味の良い店が新しくどんど
ん増える一方、私が感心している
のは神戸の老舗といわれているお
菓子屋さんが、味を変えず守り続
けていることです。

岡崎 レベルを守つて味を変えな
いというのは一番難しいですよ。
西村 自家製は運が悪いと……(笑)

★ケーキにはおいしい紅茶が一番

八馬 喫茶店などでケーキを食べると、紅茶を注文するとなかなかおいしいのにめぐり合わなくて岡崎 神戸は珈琲はともかく紅茶のよく売れる街なんです。一人当たりの紅茶消費量が日本でもずば抜けて多いそうです。紅茶の葉を指



右より自宅でお菓子教室を開き、パリのコルドンブルーで修業した成果を発揮する西村みどりさん、おいしいと聞けば飛んで食べに出かける研究熱心な岡崎喜一郎課長、ケーキを焼いて、ン(?)十年のベテラン八馬佐吉子さん。大丸神戸店地下1階の洋菓子ブティック(ヨックモック・アンの館・ジョリカ)で。

名して買うのは神戸ぐらいです。

西村 おいしい紅茶の入れ方をもつと研究してほしいですね。

八馬 萩科高原のハイジというホテルでチーズケーキを注文するとアールグレイのアイスティーと一緒にでてきて、それはおいしくて印象に残っています。

岡崎 ティーパッケージが普及して、確かに便利ですが、本来のリーフ

ティーの味が損なわれているという問題がありますね。

西村 パリでは食事時の残ったワインでケーキを食べたり……といふことも多かつたですよ。

八馬 外国人の宣教師の奥さんは

経済的でおいしいお菓子を作られますね。私も昔はドイツ製の古いオーブンで苦心して焼いてましたが、今は便利ですね。ただ器具がまだ揃いにくいですが。

西村 作り方は本を読んでもわかるけど、仕上げなんかのちょっとしたことが、プロは違いますね。

岡崎 ともかく皆さん口が肥えていて、洋菓子屋さんが神戸で評価されたらどこへ行つても通じるわけです。それぞれ味に個性をもたせるのに工夫していますね。

西村 お菓子の包装も子供っぽく可愛いのが多くて、例えばベージュの包装紙にこげ茶色のリボンなんてシックで素敵なんだけど。

岡崎 今迄子供志向だったけど、洋酒を使って甘みをおさえた大人の味もできました。バレンタインデーもすっかり人気投票的に定着してきましたね。

西村 私も素敵なチョコレートのプレゼント作戦で、頑張らなくては(笑)

微笑みのこころが映るクラシックな御婚礼家具。



欧風家具・婚礼調度 設計・創作

永田良介商店

神戸市生田区三宮町・丸前 TEL 078(391)3737

東京都・東急百貨店 日本橋店内6階 TEL 03(211)0511 本店(渋谷)7階 TEL 03(477)3180 工場 神戸木工センター TEL 078(784)5913

“にっこり微笑んでごらん”
優しい父の声が。
艶やかな朱の打掛けは
幼い頃からの夢でした。

新作ご婚礼衣裳展示会

時／2月17日(日)

午前10時～午後5時

所／オリエンタルホテル

晴れの日のおしゃくを、とお想いのお嬢さまにふさわしい
春のご婚礼新作お衣裳が豊富に揃っております。



晴れの日のお支度に……

つづや衣裳店

神戸市生田区三宮町3丁目18
TEL.078 (321) 0360(代)

着つけ／みどり美粧院 協力／楠公会館



春の花嫁のお慶びを美しく、華やかに。



結納儀式用品

遠藤福寿堂

神戸市長田区菅原通4丁目1 TEL 575-2251(代)

モデル / 浦浜恭子

●ご婚礼家具
予約承ります



洋澄の灯り
いろがらま
赤煉瓦の
あかれんが
色硝子
いろす
佛蘭西
ぶらんす
歐羅巴は
ヨーロッパ
異人館に
いじんかん
魯乙王様好みの
るいおおさまこの
家具がどつしり
かぐ
座つている
みなを
港
こうべ
神戸で
かみと
文明開花の
ぶんめいかいか
百年前から
ひゃくねんまえ
親方
おやかた
職人藝が
しょくにんげい
年月構わづ
ねんげつこう
造つた
つくつた
上等
じょうとう
傳え
つた
傳えた
こた
子方と
こかた
親方
おやかた
職人藝が
しょくにんげい
年月構わづ
ねんげつこう
造つた
つくつた
上等
じょうとう

■おかげさまでメープル不二家は30周年を迎えました

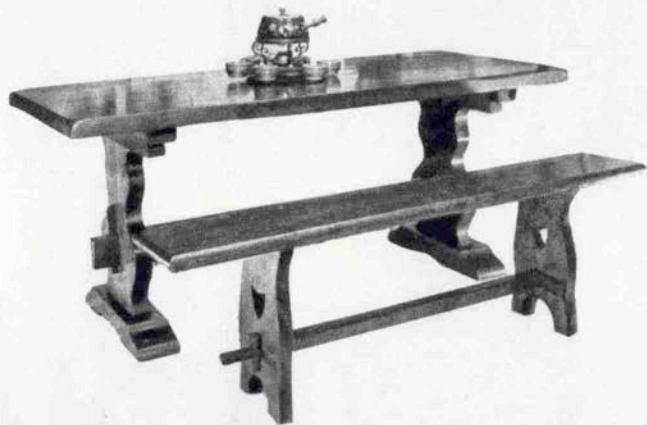


メープル FUJIYA

神戸店・神戸市生田区三宮町3丁目5番地 TEL.(078)391-0535(代)
大阪店・大阪市北区芝田1丁目4番8号(北阪急ビル) TEL.(06) 373-0521(代)

世界の一流品が揃った
トアロード《クロス》

スペイン家具の重厚さと温かみを
お届けいたします。



靴と舶来雑貨
クロス

本店 / 神戸トアロード
TEL 391-1781

生田筋店 / 三宮生田筋
TEL 331-5983

さんちか店 / レディースタウン内
TEL 391-2562

アンド & 神戸

丹波の陶人・市野弘之

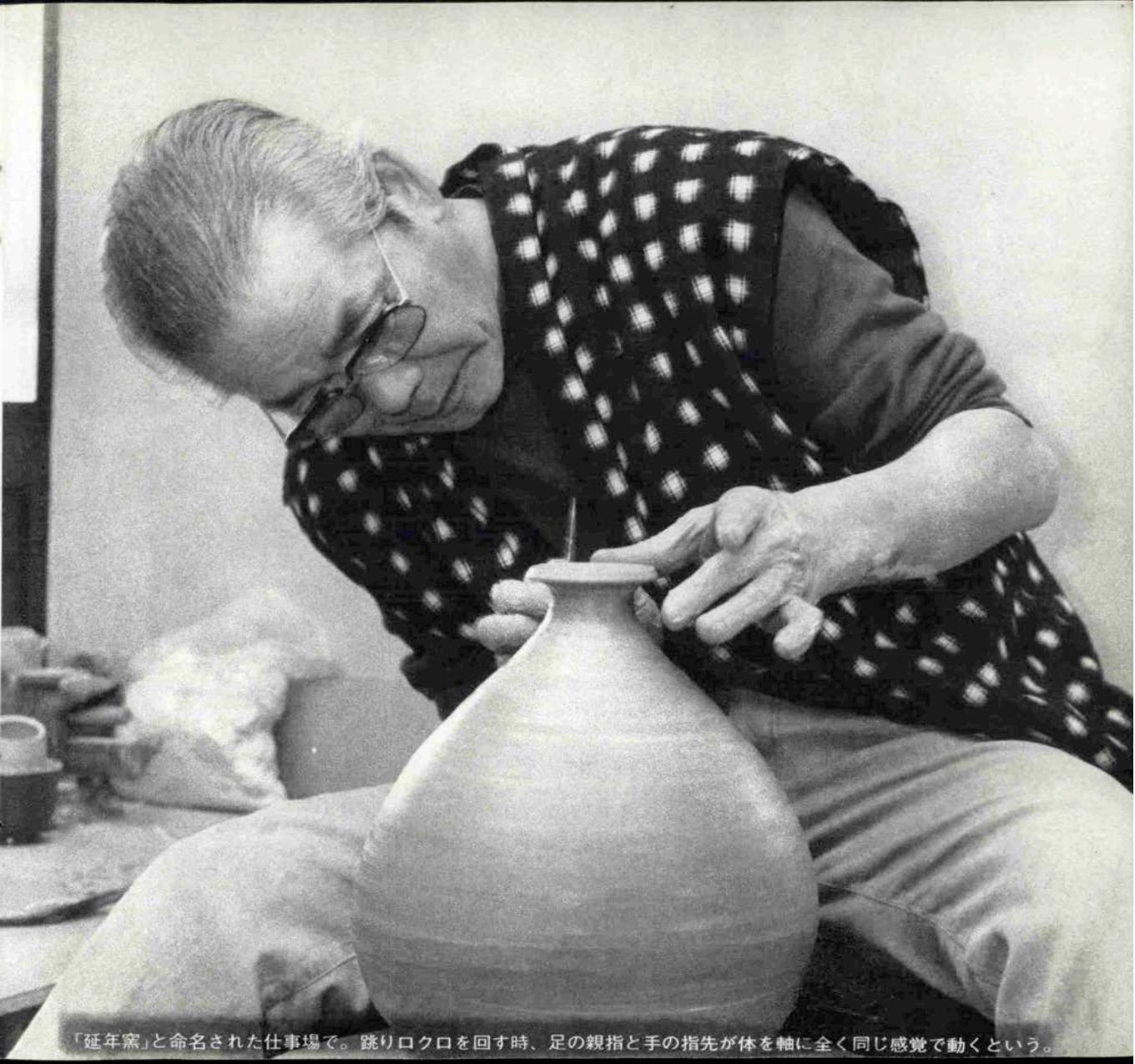


戦後、柳宗悦らによる民芸運動によって、鎌倉時代から続く丹波焼が雑器として脚光を浴びる。その丹波立杭で生まれ育ち、陶芸家として30年余りの歳月が。(一昨年から福山大学の講師を勤め、週一回この新神戸駅から新幹線に)

カメラ/後藤 老



神戸大丸で毎年開く個展は24回目を迎える。
「今年は混迷期にある丹波焼の中で、自分の仕事を通じてひとつの新しい方向を目指したい」と豊富を語る。アメリカで個展を開く話も着々と進んでいる。(実兄の市野丹窓氏(右)と両者の作品を前に。左は大丸神戸店美術課の小島、福岡両氏)



「延年窯」と命名された仕事場で。跳り口クロを回す時、足の親指と手の指先が体を軸に全く同じ感覚で動くという。



酒豪として知られる氏の晩酌の良き相手、長男の年成氏は跡を継ぎ、新しい丹波焼の創造に励む。
(雄空蔵山を背景に長男年成、伊都子夫婦と初孫の正大君。弘之氏曰く結婚以来頭が上からない重子夫人と多紀郡今田町の自宅前で一家団聚のひととき)